

総合制作実習の構想発表会

ポリテクカレッジ石川では、2年次に総合制作実習を行います。学生達がアイデアを出し合い決めたテーマや、地域課題の解決に向けたテーマなど、さまざまな課題に対し約10ヶ月かけて取り組みます。

この課題を通して、学生は「ものづくり」の技術者として大きく成長することができる実習となっています。

7月4日と8日に構想発表会が行われ、学生達が設定した課題の目的や、そのテーマの実現に向けたアプローチなどを発表しました。発表後の質疑応答では1年生から多数の積極的な質問や校長からアドバイスや検討事項などの講評があり、たいへん有意義な発表会となりました。

学生達が制作したものづくりの成果は、来年1月末



に開催予定のポリテックビジョン in 穴水で披露されます。学生生活の集大成になる素晴らしいものが完成することを期待しています。

IPCユーチューブチャンネルに発表会の動画を掲載していますので、ぜひご覧ください。

— 学生達が取り組むおもな課題 —

【生産技術科】

- ピッチングマシンの製作
市販品より軽量で4種類のボールが投げられる
- 低燃費自動車の製作
燃費1ℓ当たり2,000kmで優勝をめざします
- 電動キックボードの製作
サスペンションを装備し悪路を走破
- スターリングエンジンを用いたRCカーの製作
2気筒エンジンに改良してサイクル効率アップ

【電子情報技術科】

- ペット見守りシステムの製作
飼い主が不在でもペットを見守ります
- 自律型走行ロボットの開発
改良を加えたロボットで全国大会優勝をめざします
- 工場の見える化に向けた作業支援ツールの構築
企業と共同開発して実際の工場に設置
- 画像処理を用いた製品判別システムの開発
最新のAI技術でコンピュータが製品を判別します